



# みどりの風

令和2年4月6日発行  
校報 第573号  
〔みどりの風 第116号〕  
練馬区立関町北小学校

## ご入学・ご進級おめでとうございます

校長 大野 泰弘

春風や 闘志いだきて 丘に立つ 〔高浜 虚子〕

3月の卒業式は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のために、規模や内容を縮小して実施することになりましたが、それでも卒業生のひたむきな姿に大きな感動を得ることができました。この先の人生で、令和元年度を思い出すことがあれば、本校の今回の卒業生は、仮設校舎への移転、運動会の中止、開校60周年記念行事の実施、通知表の3学期配付、臨時休校措置や卒業式の縮小等々、多くのことがその心に蘇ってくることでしょう。

そして、本日の入学式と始業式を迎えた子どもたち。保護者の皆様には、お子様のご入学・ご進級おめでとうございます。心よりお慶びを申し上げます。今日は、笑顔いっぱい1年生97名と6名の転入生を迎えて、全18学級、全校児童584名〔4月6日現在〕の子どもたちと共に、関町北小学校の新たな1年をスタートすることができました。しかし、引き続いての対応のため、始業式も入学式も異例の形となっただけでなく、5月6日まで臨時休校の措置が継続されることとなりました。

でも、新型コロナウイルスに屈するわけにはまいりません。目に見えない存在ではありますが、今日、全世界の専門機関がこの未知なる戦いに勝利するため、人類の叡智を集めて研究を進めてくれています。また、多くの医療従事者の皆様が命懸けで治療にあたってくださっています。専門家ではない私たちは、せめて上記の俳句ではありませんが、新型コロナウイルスへの予防策を適切に取りながら、いつか克服する日が来ることを信じて、「闘志を抱いて、絶対に負けない」という気持ちを持ち続けることが必要であろうと思っています。

ところで、校長として、今年度も引き続きお子様をお預かりするにあたって、その基本的な方針である「心を開く・共に生きる〔教育目標〕・夢を育てる」という思いに変更はございませんが、この4月より、すべての小学校で学習指導要領が全面実施されることや昨年度の保護者の皆様から寄せられたご意見などを踏まえ、よりよい学校像をめざしてまいりたいと考えております。

### <めざす学校像>

- 主体的に学び続ける児童を育てる学校 〔知育〕
- 温かい心や言葉が日々通い合う学校 〔徳育〕
- 心身を鍛えながら互いに高め合う学校 〔体育〕

また、この学校像に迫るため、例年通り、次の6つの柱を立て、教職員の叡智を結集し、子どもたちの生命・健康・安全・安心を最優先に考え、保護者や地域の皆様のお力をお借りしながら創意工夫してまいりたいと考えております。

### <学校経営の6つの柱>

- ◇開かれた関北 — 連携を深め、子どもたちの夢を育むために —
- ◇共生の関北 — 豊かな心と絆を育むために —
- ◇学びの関北 — 学び方や学ぶ楽しさを体得するために —
- ◇健康安全の関北 — 心にたくましさや安心感を育むために —
- ◇環境の関北 — 心が潤い、温かさを感じるために —
- ◇教師力&組織力の関北 — 心のふるさと「関北」を支えるために —

臨時休校の期間中における子どもたち、保護者、地域の皆様方の健康を念じつつ、学校再開後には、引き続き、ご理解、ご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。